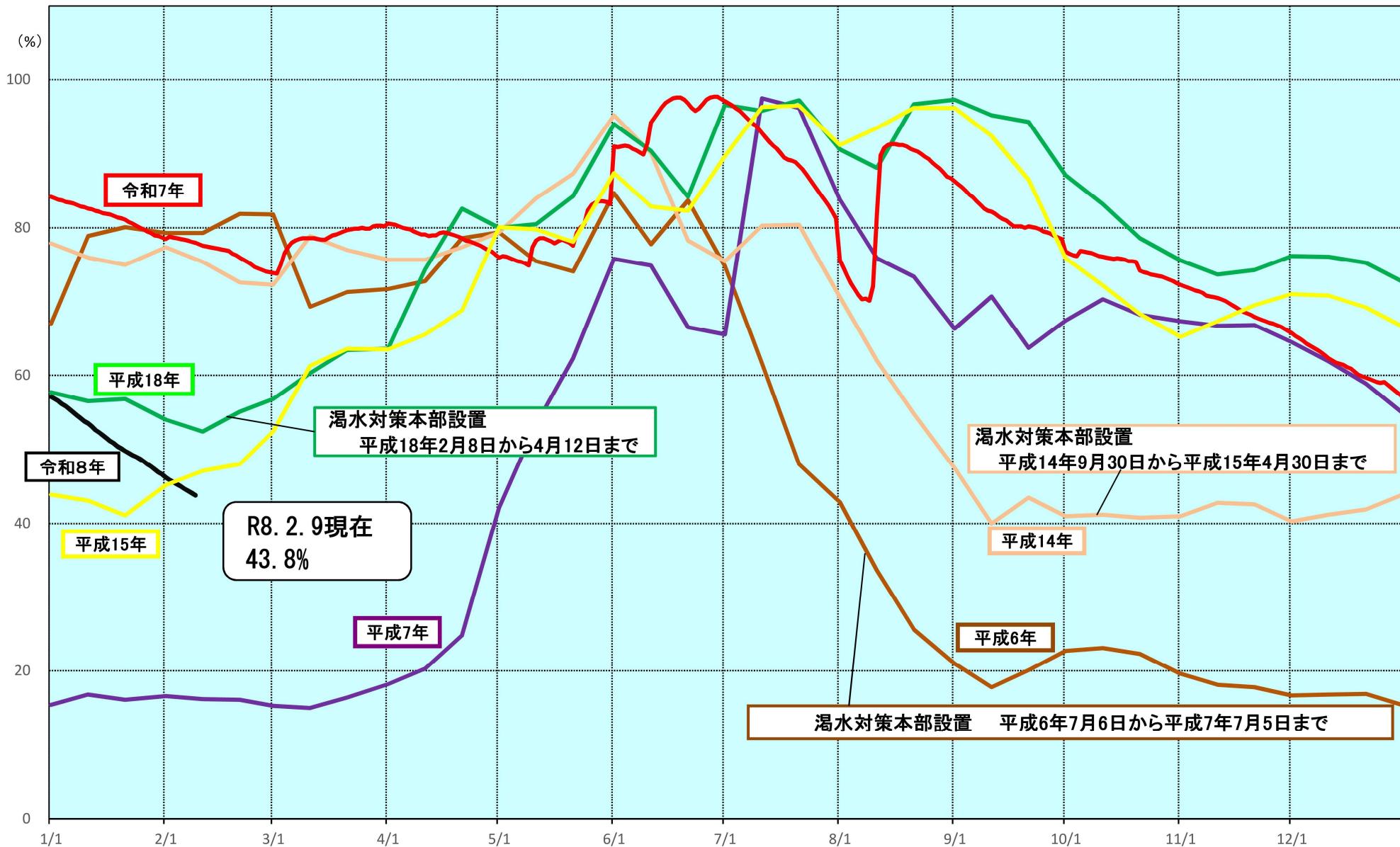


福岡県渇水対策本部

(第1回 会議資料)

令和8年2月10日

1 主要ダム貯水状況 (貯水率の渇水発生年との比較)



1 主要ダム貯水状況

令和8年

(単位:千m³、%)

ダム名	設計貯水量		2月1日		2月3日		2月6日		2月9日	
	有効貯水容量	利水容量	貯水量	貯水率	貯水量	貯水率	貯水量	貯水率	貯水量	貯水率
江川	24,000	24,000	12,315	51.3	12,222	50.9	11,874	49.5	11,789	49.1
寺内	16,000	8,230	2,523	30.7	2,520	30.6	2,512	30.5	2,452	29.8
合所	6,700	6,700	2,464	36.8	2,408	35.9	2,308	34.4	2,317	34.6
大山	18,000	11,000	2,771	25.2	2,630	23.9	2,437	22.2	2,224	20.2
小石原川	39,100	35,000	11,107	31.7	10,845	31.0	10,682	30.5	10,080	28.8
日向神	23,900	* 21,000	5,969	28.4	5,975	28.5	5,879	28.0	5,853	27.9
山神	2,800	1,130	653	57.8	638	56.5	611	54.1	587	51.9
南畠	5,560	* 5,120	2,533	49.5	2,521	49.2	2,521	49.2	2,569	50.2
脊振	4,401	3,979	2,595	65.2	2,476	62.2	2,288	57.5	2,082	52.3
猪野	4,910	3,650	1,992	54.6	1,947	53.3	1,878	51.5	1,814	49.7
長谷	4,850	4,850	3,923	80.9	3,895	80.3	3,867	79.7	3,873	79.9
鳴淵	4,160	2,300	1,253	54.5	1,225	53.3	1,202	52.3	1,193	51.9
曲渕	2,368	2,368	710	30.0	677	28.6	691	29.2	717	30.3
瑞梅寺	2,270	1,220	801	65.7	798	65.4	796	65.2	797	65.3
久原	1,460	1,460	1,018	69.7	1,018	69.7	1,017	69.7	1,017	69.7
五ヶ山	39,700	31,700	19,284	60.8	18,998	59.9	18,509	58.4	18,027	56.9
ます渕	13,200	11,350	6,838	60.2	6,825	60.1	6,799	59.9	6,786	59.8
油木	17,450	* 16,450	5,008	30.4	4,905	29.8	4,721	28.7	4,542	27.6
力丸	12,500	* 12,500	8,315	66.5	8,298	66.4	8,236	65.9	8,175	65.4
陣屋	2,450	1,650	941	57.0	922	55.9	894	54.2	869	52.7
伊良原	27,500	18,500	10,632	57.5	10,555	57.1	10,436	56.4	10,332	55.8
21ダム合計	273,279	224,157	103,645	46.2	102,298	45.6	100,158	44.7	98,095	43.8
直近20年平均 (2月11日時点)								105,524	68.0	

令和7年2月9日	
貯水量	貯水率
17,131	71.4
4,212	46.8
6,697	100.0
9,009	81.9
31,285	89.4
10,403	49.5
940	83.2
2,883	56.3
2,168	54.5
3,211	88.0
4,206	86.7
2,300	100.0
2,267	95.7
1,008	82.6
1,310	89.7
31,247	98.6
9,313	82.1
11,879	72.2
6,847	54.8
1,552	94.1
15,555	84.1
175,423	78.3

2 今後の天候の見通し (1か月・3か月予報福岡管区気象台予報から)

■向こう1か月の天候の見通し

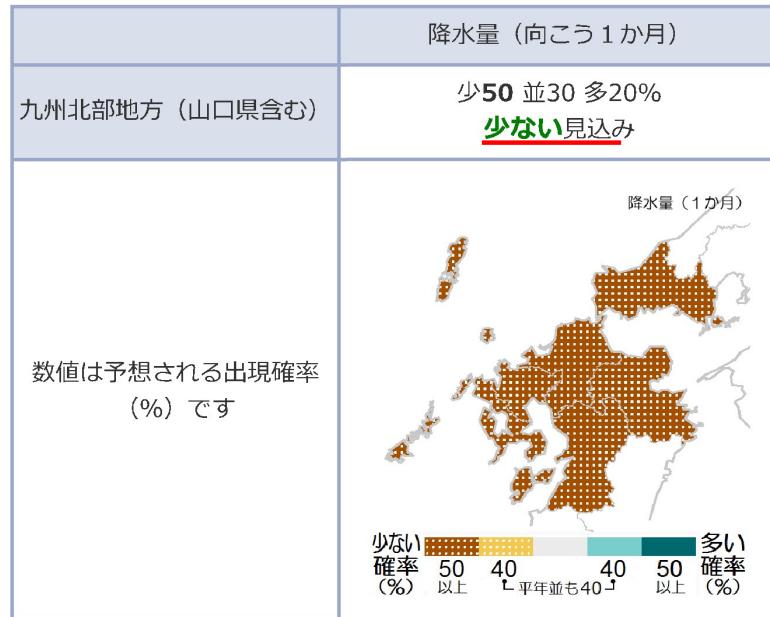
九州北部地方（山口県含む）（2/7～3/6）

予報のポイント

- 昨年10月中旬以降、低気圧の影響を受けにくく、降水量の少ない状態が続いている。向こう1か月の降水量も、低気圧の影響を受けにくいため、少ないでしょう。また、向こう1か月の日照時間は平年並が多いでしょう。

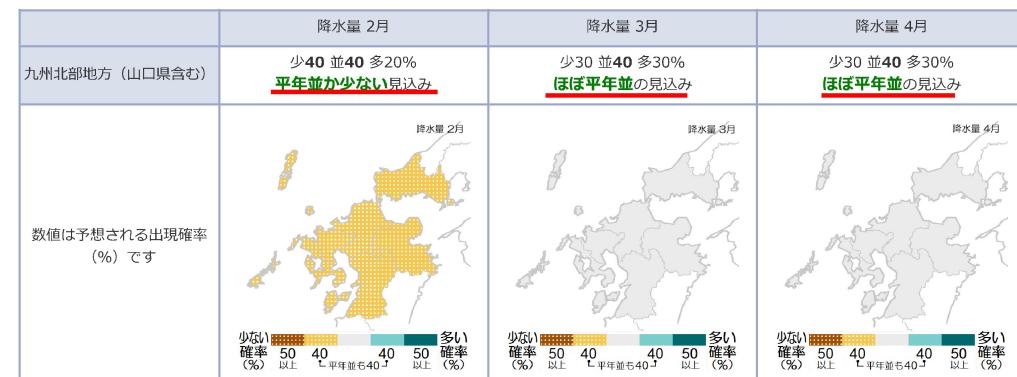
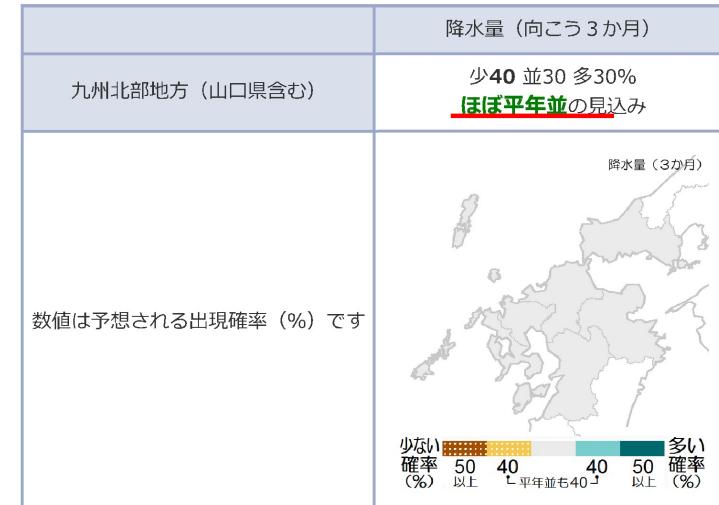
向こう1か月の天候

- 年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。



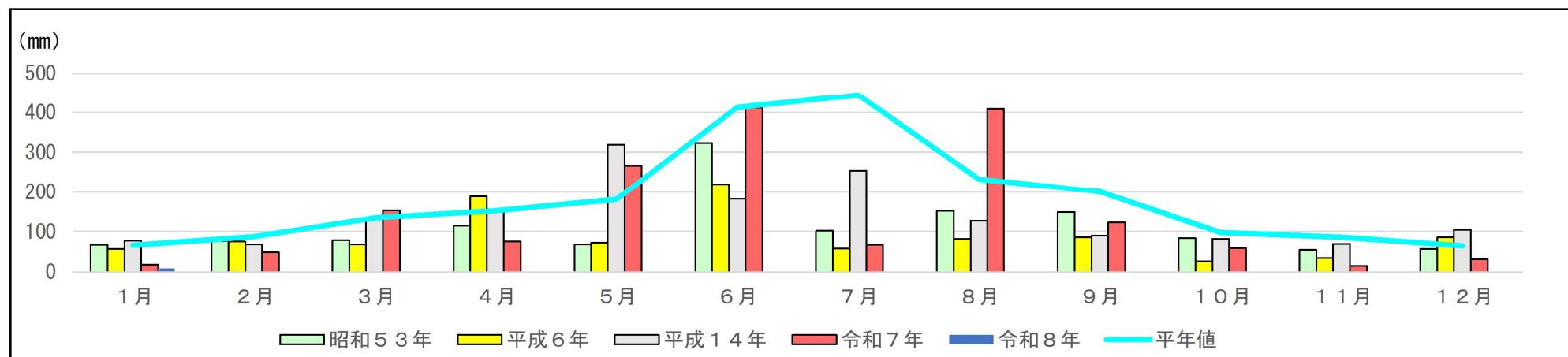
■向こう3か月の天候の見通し

九州北部地方（山口県含む）（2月～4月）



3 筑後川流域平均月別雨量図

- 筑後川流域では例年にはない少雨傾向にあり、特に、令和7年10月から令和8年1月の合計雨量は113.7mm（平年比36%）と、江川ダムが建設された昭和50年以降で同時期の合計雨量は最少

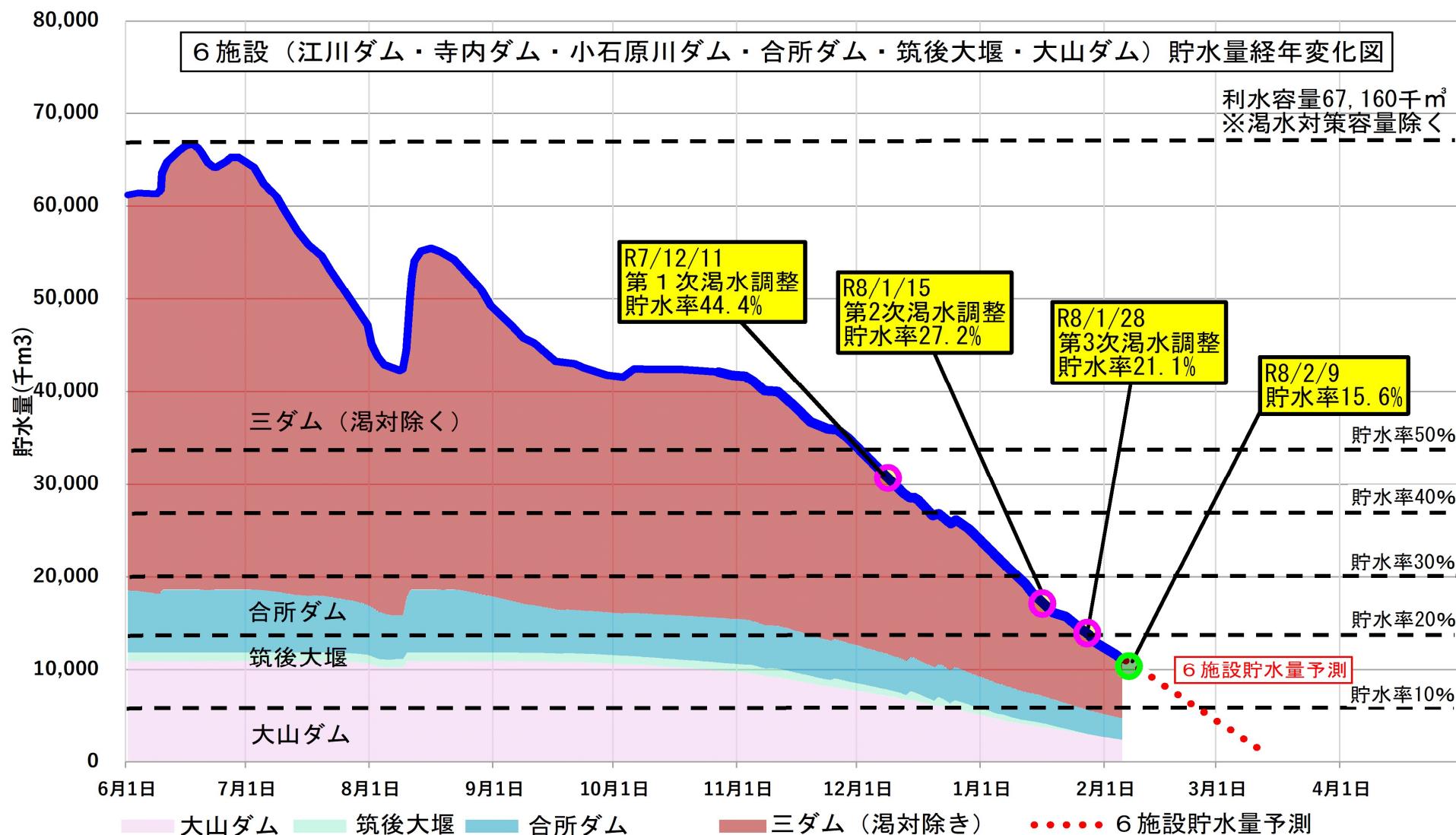


月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平年値	66.2	87.9	134.7	152.9	181.5	412.5	445.1	232.6	201.1	98.0	86.6	65.4	2164.5
昭和53年	68.0	76.9	78.9	115.1	68.2	323.2	102.0	152.3	150.1	84.0	55.6	57.4	1331.7
(平年比)	102.7%	87.5%	58.6%	75.3%	37.6%	78.4%	22.9%	65.5%	74.6%	85.7%	64.2%	87.8%	61.5%
平成6年	56.6	75.4	68.5	188.7	72.8	220.3	58.3	82.1	86.2	26.3	34.3	85.5	1055.0
(平年比)	85.5%	85.8%	50.9%	123.4%	40.1%	53.4%	13.1%	35.3%	42.9%	26.8%	39.6%	130.7%	48.7%
平成7年	51.5	28.7	79.3	273.9	228.6	227.4	594.8	150.5	238.9	52.1	38.3	5.7	1969.7
(平年比)	77.8%	32.7%	58.9%	179.1%	126.0%	55.1%	133.6%	64.7%	118.8%	53.2%	44.2%	8.7%	91.0%
平成14年	77.6	68.7	133.6	150.7	319.0	182.8	254.4	128.0	89.6	81.9	69.5	104.8	1660.6
(平年比)	117.2%	78.2%	99.2%	98.6%	175.8%	44.3%	57.2%	55.0%	44.6%	83.6%	80.3%	160.2%	76.7%
平成15年	52.4	70.0	121.0	225.0	152.0	269.0	541.0	380.0	25.0	18.0	122.0	40.0	2015.4
(平年比)	79.2%	79.6%	89.8%	147.2%	83.7%	65.2%	121.5%	163.4%	12.4%	18.4%	140.9%	61.2%	93.1%
令和7年	18.1	48.6	154.0	75.2	266.6	412.0	66.7	409.6	123.5	59.3	14.5	31.3	1679.4
(平年比)	27.3%	55.3%	114.3%	49.2%	146.9%	99.9%	15.0%	176.1%	61.4%	60.5%	16.7%	47.9%	77.6%
令和8年	8.6												8.6
(平年比)	13.0%												

※平年値は、1991年～2020年（30年間）の平均値（九州地方整備局調べ）

3 筑後川水系の水源シミュレーション

- 第1次渇水調整以降の水源施設の効率的な運用、水道事業者の取水制限等により、6施設の延命を図ってきたが、3月中旬には枯渇する見込み



3 筑後川水系のダムの状況

寺内ダム貯水池状況

寺内ダム現状(R8.1.26:EL105.14m)



平常時最高貯水位付近の状況(R7.6.16:EL119.64m)



江川ダム貯水池状況

江川ダム現状(R8.1.26:EL209.53m)



平常時最高貯水位付近の状況(R7.6.18:EL224.73m)



3 筑後川水系のダムの状況

小石原川ダム貯水池状況

小石原川ダム現状(R8.1.26:EL320.97m)



平常時最高貯水位付近の状況(R7.6.6:EL343.39m)



大山ダム貯水池状況

大山ダム現状(R8.1.26:EL222.46m)



平常時最高貯水位付近の状況(R7.7.30:EL244.61m)



4 渇水への対応（給水制限の状況）

(2月9日時点)

市町等	制限の状況	制限開始年月日
大野城市	減圧給水	R8.1.15
筑紫野市	減圧給水	R8.1.28
太宰府市	減圧給水	R8.1.29
福岡市	減圧給水 (よりきめ細かな配水(水圧)調整)	R8.1.29
春日那珂川水道企業団	減圧給水	R8.1.29
糸島市	減圧給水	R8.2.2
篠栗町	減圧給水	R8.2.2

- ※ 減圧給水・・・水道水を給水する圧力を下げるで水の出る量を少なくすること
- ※ 「よりきめ細かな配水(水圧)調整」・・・配水調整システムにより、家庭等への給水に影響が生じない範囲で配水管内の平均水圧の更なる抑制を図っている

4 渇水への対応（県民への発信）

これまでの県の取組（実績）

- 街頭キャンペーンの開催
- 知事メッセージの発信
- 県ホームページ、SNS、ラジオでの啓発
- 懸垂幕
- 本庁・出先での啓発
- 県警（本部・各警察署・交番）での啓発
- 教育庁出先機関
 - ・ 県立学校での啓発
- 包括提携協定企業の社員に啓発



【街頭キャンペーン】



【県ホームページ】



【県庁舎等での啓発】



【SNS】



【懸垂幕】

今後の県の取組（予定）

- 県だより、新聞定期広告、webバナー広告
- 包括提携協定企業（イオン、マックスバリュ、ローソン、ファミリーマート）での啓発

福岡県渇水対策本部について

【設置】

令和8年2月10日

【目的・役割】

庁内で情報共有を密にし、渇水対策を総合的に推進する

- ・渇水に関する情報収集、共有
- ・庁内及び関係機関との連絡、調整
- ・節水呼びかけ及びPR

【当面の取組】

幹事会(※)を通じ、次の取組を実施

- ・各部署が管理するHP、SNS等での発信
- ・関係団体等に対する渇水状況の周知、節水の働きかけ

(※) 幹事会の構成

水資源対策長(幹事長)、水資源対策課長(副幹事長)、

各部主管課長、水道整備室長、企業局管理課長、教育庁総務企画課長